

住宅団地の実態について

本調査は、平成29年9月に全市区町村を対象として5ha以上の住宅団地の所在等について調査したもの。

住宅団地の所在について

- 住宅団地^注は全都道府県に約3,000団地所在
※556市区町村に2,886団地、約19.4万ha所在。
- 三大都市圏に概ね半数立地(面積ベース)
- 100ha以上の大規模住宅団地のうち、公的賃貸住宅を含まないものが7割

住宅団地が所在する地方公共団体の現状・意識

- 住宅団地^注が立地する市区町村のうち3割が政策的な位置づけを有する。
※管内団地面積が300haを超える市区町村(大規模団地所在市区町村)では4割
- 住宅団地^注が立地する市区町村のうち約6割が問題意識を持っている。
※大規模団地所在市区町村では約7割

具体的な問題意識

高齢者が多い(69.7%)、生活利便性の低下(42.0%)、空家の増加(31.1%)、交通機能低下(30.3%)

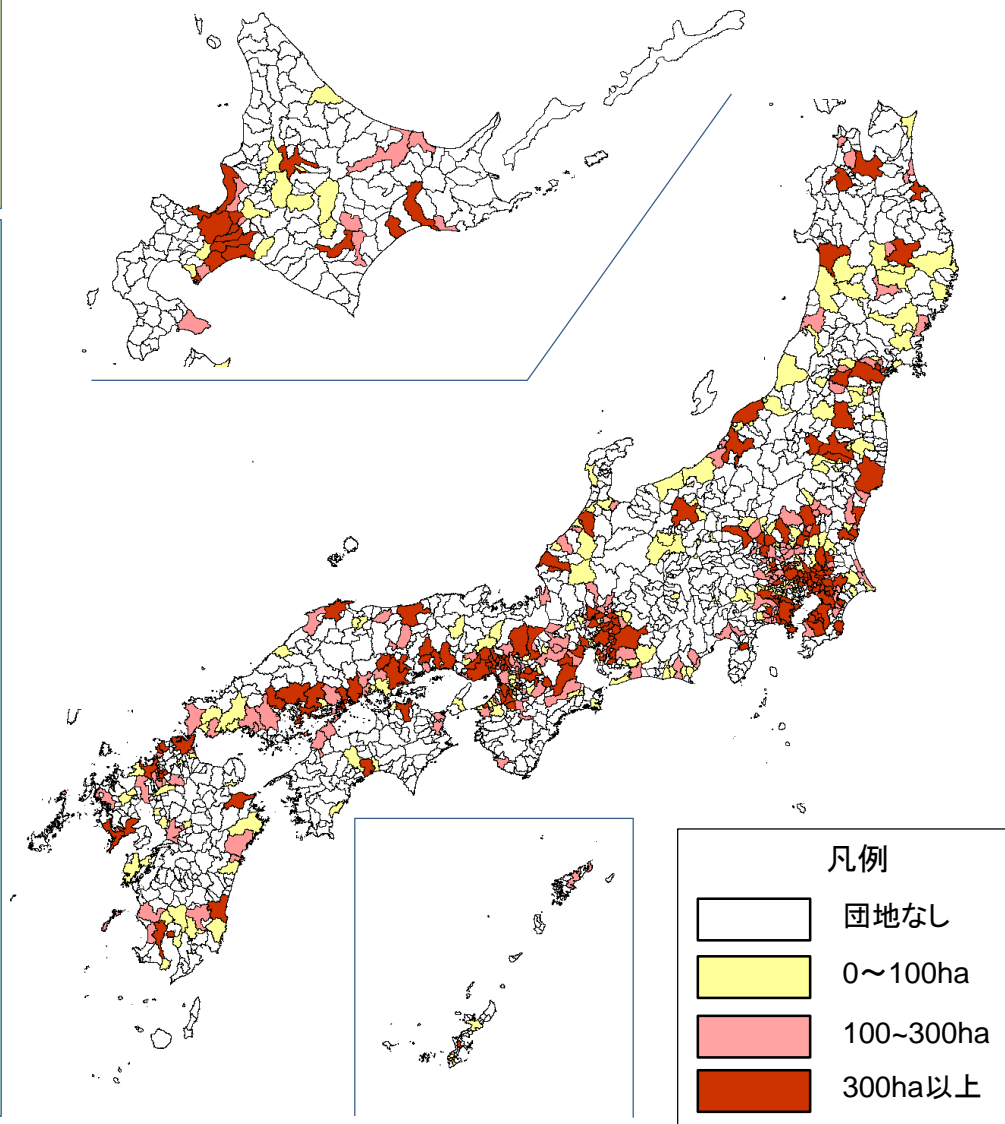
- 住宅団地^注が立地する市区町村のうち約2割が団地再生に係る取組を実施中(取組予定を含めると約3割)。

※大規模団地所在市区町村では約3割(取組予定を含めると約45%)

具体的な取組

高齢者対応(47.9%)、若者転入促進(48.7%)
空家利活用支援(47.0%)、コミュニティ力向上(51.3%)
地域交通支援(36.8%)

市区町村別合計住宅団地面積の分布



注: 住宅団地面積が5ha以上のもの